

9 海岸高潮対策事業の促進

土木建築局河川課

提案の要旨

海岸高潮対策事業の一層の促進

現状及び課題

本市は、延長が約300キロメートルに及ぶ海岸線を有し、その沿岸部は背後に急しゅんな山々が迫っており、海側の僅かな平地部に民家が密集して集落が形成されているため、高潮、高波の影響を受けやすく、長年にわたって浸水被害が繰り返されてきました。

本市の西部に位置する天応地区の天応海岸においては、平成16年9月の台風16号及び台風18号の際、高潮位と高波による海水の流入及び浸水により道路・家屋の損壊が発生しております。同地区には住宅や病院、避難場所に指定されている小学校もあり、直接の浸水や損壊の危険だけではなく避難場所や避難経路の確保の観点から、危機管理上も大きな問題を有しています。

地域住民の生命及び財産を守るため、また、災害時のライフラインの確保のため、海岸高潮対策の早急な実施により、「安全で災害のないまちづくり」を推し進めることが、重大かつ急務の課題となっています。

取組状況等

海岸高潮対策事業の実施状況

波多見海岸	昭和53年度～平成13年度
警固屋海岸	平成3年度～平成18年度
戸田海岸	平成22年度～平成27年度
天応海岸	平成28年度～
渡子海岸	(調整中)

提案の内容

○ 県施行海岸高潮対策事業の促進

浸水災害から市民の生命及び財産を保護するため、早期に事業を促進すること。

箇所図



計画区域

○天応海岸（呉市天応地区）

